



下野市立石橋小学校

校長室だより

令和6年10月15日発行 文責 川島 啓

教育目標

「ふるさとを愛し
未来を拓く 石小っ子」

目指す児童像

- ◇自ら考える子
- ◇豊かな心をもつ子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子



「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、9月も終盤になり、ようやく暑さもおさまって、いよいよ過ごしやすい季節の到来となります。10月11日で前期が終了し、15日から後期が始まります。子どもたちには小さな努力を続ける大切さについて話をさせていただきました。後期もどうぞよろしくお願いいたします。

全国学力・学習状況調査・とちぎっ子学習状況調査の結果

全国学力・学習状況調査は、国が全国の小学校6年生を対象に行っているものです。今年度は国語と算数が実施されました。下に示した表は、本校の6年生の平均正答率を国と比較したものです。

国語		算数		
全体	○	全体	▽	「◎大きく 上回っている（5点以上）」
言葉の特徴や使い方	◎	数と計算	○	「○上回っている（1点以上5点未満）」
情報の扱い方	—	図形	▽	「—（±1点未満）」
話すこと・聞くこと	▼	変化と関係	▽	「▽下回っている（1点以上5点未満）」
書くこと	◎	データの活用	▼	「▼大きく下回っている（5点以上）」
読むこと	◎			

- ・国語は全国平均よりよい結果でした。書く力や読み取る力は付いていますが、「話すこと・聞くこと」の分野に課題がありました。
- ・算数は全般的に全国平均をやや下回っています。「数と計算」についてはよく理解しているようです。簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することに課題があるようです。
- ・5年生の時に実施した「とちぎっ子学習状況調査」と比較すると、国語や算数ともに若干ではありますが向上し、学習に向かう態度によさが見られました。全般的に無回答が少ないことは諦めずに解こうとした姿がうかがえ、よいことでした。

とちぎっ子学習状況調査は、栃木県が小学校4・5年生を対象に行っているもので、教科は国語・算数・理科です。下記に示した表は、本校の学年の平均正答率を県と比較したものです。

【5年生】

国語		算数		理科	
全体	○	全体	○	全体	○
言葉の特徴や使い方	○	数と計算	—	エネルギー	○
言語文化	◎	図形	▽	粒子	◎
話すこと・聞くこと	▽	測定	◎	生命	◎
書くこと	◎	データの活用	◎	地球	—
読むこと	▽				

- ・全教科にわたって、全体的に県平均を上回りました。無答率は県の平均より低く、一生懸命に取り組んでいる姿がうかがえました。
- ・国語では、昨年度本校で力を入れてきた「書くこと」は成果が表れています。話合いの目的を確認し、意見の共通点や相違点に着目しながら自分の考えをまとめることに課題がありました。
- ・算数は、全体的に平均を上回りました。伴って変わる2つの数量関係や複合グラフから傾向を読み取ることがよくできていましたが、立体の辺と面の位置関係に少し課題があります。
- ・理科は、季節と植物の様子についてや、仮説が正しかった場合に得られる実験の結果を構想できるかについてはよくできていましたが、エネルギーに課題がありました。

【4年生】

国語		算数		理科	
全体	▽	全体	▼	全体	▽
言葉の特徴や使い方	▼	数と計算	▼	エネルギー	▽
言語文化	◎	図形	▼	粒子	▽
話すこと・聞くこと	—	測定	—	生命	—
書くこと	▽	データの活用	▽	地球	▽
読むこと	▽				

- ・全教科にわたって、全体的に県平均を下回りました。無答率は県の平均より低く、一生懸命に取り組んでいる姿がうかがえました。
- ・国語は、国語辞典の使い方がとても良くなりました。漢字の読み書きと叙述をもとに読み取ることに課題が見られました。
- ・算数は、測定の問題が解けていました。特に分数の理解や図形に課題が見られました。
- ・理科は、生命の分野は解けていました。音の大小と震え方の違いについて理解することや実験の結果から回路の見えない部分について推測することに課題が見られました。

以上、全体の大まかな結果を記載しましたが、学力は、学校での学習に併せて、家庭でも復習することによって伸びていきます。本校は、家庭での学習時間が国や県の平均よりかなり少ないというアンケート結果でした。学校でも、指導法を工夫し児童の学力向上に努めて参りますが、ご家庭でもご協力よろしくお願いたします。

初めての宿泊学習～4年生が高原自然の家～



初めてのお泊まりは？子どもたちにとって小学校初の宿泊学習。もうわくわくとドキドキが止まりません。9月11日(水)から12日(木)に4年生の宿泊学習がなす高原自然の家で行われました。幸い天気にも恵まれ、予定していた全ての活動が実施されました。1日目は、殺生石ハイキング、ふくろうの絵付け、ナイトハイキングを行い、2日目はウィンディ・オリエンテーリングを満喫しました。4年生にとって初めての宿泊をともなう学習でしたが、友だちと協力し、互いの良さに気付き、判断力を身に付ける機会として頑張りました。最後は笑顔で帰校し、成長した体験学習となりました。ご協力ありがとうございました。



音楽集会(合唱部壮行会)



9月17日(火)は音楽集会でした。合唱部の壮行会もかねて、石小合唱部43名による発表が行われました。緊張の面持ちで立ったステージでしたが、6年生の新井 翔恩さん、渡辺 実鈴さん、清水 藍さんの進行で、とても上手な発表となりました。「やさしさに包まれたなら」「Wish～夢を信じて」の2曲が披露されました。美しい歌声に全児童が聞き惚れていました。「がんばってください。」のエールを送り、石橋小学校体育館にとってもいい時間が流れました。



避難訓練(火災)



9月18日(水)に避難訓練を実施しました。今回は理科室からの火災を想定して、避難経路を通り校庭に避難する内容でした。特に火災の際、防火シャッターが閉まることを想定して、実際の防火シャッターを全て降ろし、避難の際に注意すべき事を確認しました。

実際の避難では、気持ちが焦ってしまい、無理矢理防火シャッターを潜り抜けようとしたり、手で持ち上げようとしたりすることが危険であること、とにかく落ち着いて行動することが大切であることを伝えました。「自分の命は自分で守る」ことをまた1つ学びました。



3年ふくべ細工体験



9月19日(木)にふくべ振興会の方々による、ふくべ細工体験活動の出前授業が3年生を対象に実施されました。3年生の児童は、それぞれ考えてきた下絵をもとに、ふくべに色つけをしました。講師の先生のちょっとしたアドバイスを受け入れ、工夫を凝らし、短時間で一人一人とても良い作品ができました。



下野市学校音楽祭



9月21日(土)に下野市立学校音楽祭が自治医科大学地域医療情報センター大講堂で実施されました。下野市の全小中学校並びに栃木県立石橋高等学校の協力も得ながら盛大に実施されました。本校代表児童による合唱部は、プログラムNo.4に登場し、「やさしさに包まれたなら」「Wish～夢を信じて」の2曲を披露しました。緊張気味の面持ちでしたが、高松先生の指揮、泉先生の伴奏に合わせ、綺麗な歌声を響かせていました。子どもたちは貴重な体験を経て、さらに成長した姿を見せてくれました。



2年遠足 なかかわ水遊園



9月27日(金)は2年生の遠足が行われました。行き先は大田原市のなかかわ水遊園です。石小でもっとも人数の多い2年生は、3台のバスに乗って、元気に出かけました。大きな魚たちに圧倒されながらも、子どもたちは見学の順番を守り、時刻を確認しながらしっかりと行動することができました。またひとつ成長して学校に帰ってきました。



花の種 贈呈式



9月4日(水)に下野市認知症啓発・オレンジガーデンプロジェクトの活動の一環として、花の種と啓発パンフレットをいただきました。下石橋の中山正行様、下野市包括支援センターの宮田幸美様から、石小栽培委員の二人に贈呈されました。「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」をお願いされました。花の種とその思いを児童とともに大切に育てていきたいと思ひます。



